

オールセラミック修復のための 新しい形成コンセプトと接着テクニック

セラミック修復に必要な基本的理論と実践的テクニック

近年 CAD/CAM の普及により身近になったオールセラミック修復ですが、未だ臨床の現場では、修復物の不適合、術後不快感、そして破折など、各種トラブルで困惑する声を多く聞きます。これらトラブルを回避するためには適切なガイドラインに基づく支台形成とレジンセメントによる確実な接着操作を習得する必要があります。従来の金属修復で求められた形成の要件と、セラミック修復に求められる要件は大きく異なり、特に CAD/CAM による修復物製作には独自のポイントが存在します。また、得られたセラミック修復物を口腔内で適切に長期に渡り機能させるためには、接着補強効果を獲得する必要があります。近年注目を集める高強度ジルコニア修復においても従来の合着操作に起因するマイクロリーケージと、継発する不快感や二次う蝕を回避するために、適切なレジンセメントの使用と最新の接着システムの理解が要求されます。本セミナーではセラミック修復に必要な基本的理論、CAD/CAM 機器の特性に基づく最新のプレパレーションガイドライン、そして最新のレジンセメントによる確実な接着を獲得するための基本的知識を、講師が大学において実践してきた臨床実績と研究成果に基づいて解説致します。

コ
ン
テ
ン
ツ

1. 患者さんに説明すべき自費歯冠色修復の利点
保険治療との対比、材料学的特性の理解、患者さんにご理解いただくためのコンサルテーションテクニック
2. CAD/CAM オールセラミック修復の概要
最新の CAD/CAM システムの概要、修復物の精度を向上させるための光学的特性の理解、歯冠色材料の特性
3. オールセラミック修復のための最新プレパレーションガイドライン
研究成果に基づく最新の形成要件、適切な形成を行うためのバー選択
4. レジンセメントによる接着の基本的背景
接着材料の特性とは？被着面の理解と汚染対策
5. レジンセメントの選択基準 - 接着に必要な器械と材料
接着するセメントとは？光照射器の選択と注意点
6. 効率的なレジンセメントの除去テクニック
残渣を残さないための器材選択とその使用法
7. 術後不快感への対応、術後管理
不快感で困ったら、術後に注視すべきポイントと対応

会
場
・
ア
ク
セ
ス

カボデンタルシステムズジャパン株式会社
大阪ショールーム内 セミナールーム

〒541-0043
大阪市中央区高麗橋4-5-2
高麗橋ウエストビル1F

- 電車でお越しの場合は、地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」下車12番出口より徒歩約5分
- お車でお越しの場合は、専用の駐車場がございますので、近隣のコインパーキングをご利用ください。



講
師



風間 龍之輔 先生

東京医科歯科大学 非常勤講師
日本歯科保存学会専門医
日本歯科審美学会認定医、評議員
日本歯科CAD/CAM 学会評議員
日本接着歯学会評議員



日
時

11月4日(日) 13:00~16:00

定
員

40名様

受講料

5,000円(税込)

主
催

TOMIYA 株式会社 トミヤ

大阪市阿倍野区阿倍野筋5-1-7
TEL:06-6624-0077 FAX:06-6629-6602
当日連絡先:080-3775-3201 担当:中浦

参加申込書

目歯生涯研修対象セミナーです。
「目歯生涯研修事業ICカード」をご持参ください。

貴医院名/
ご勤務先名

貴医院ご住所/
ご勤務先ご住所

TEL () / FAX ()

(ふりがな)
受講者ご氏名①

(ふりがな)
受講者ご氏名②

注意事項

※当社お得意先様は、お取引の納品伝票にて受講料を決済の上、お申し込みとさせていただきます。
※現金でお支払いをご希望の場合、受講料を当社営業にお渡し下さい。領収書を発行し、お申し込みと致します。
※お振込でお支払いをご希望の場合、お振込の確認をもってお申し込みとさせていただきます。
なお、振込手数料のご負担をお願い致します。お振込の際は、貴医院名と個人名を併記して下さい。
[お振込先] みずほ銀行 阿倍野橋支店 普通:1898092 株式会社トミヤ
※当社とお取引の無い歯科医院様は、当社地区担当営業がお伺い致しますので、お支払い方法をご相談下さい。
※領収書が必要な方は、遠慮なくお申し付け下さい。また、お申し込み後のご返金は致しかねますのでご了承下さい。

ご記入いただいた個人情報、弊社個人情報保護方針に準じ、厳正に取扱い致します。

お申し込みFAX **0120-10-3800**